

日本人の好きな比率？

黄金比って知ってますか？ 人間が最も美しいと感じる比率らしく、「1:1.618……」という比率です。例えばミロのピナスは、おへそを基準に上半身：下半身。モナリザは顔のヨコ幅とタテ幅。名刺のサイズもほぼ黄金比です。

でも、「日本人の場合は、黄金比より好きな比率がある」というのです。それが1:1.414。〈白銀比（大和比）〉。この比率、じつはみなさんよく見慣れています。A4とかB5の用紙の縦横のサイズが〈白銀比〉です。この〈白銀比の長方形〉は、どれほど2等分しても、その形はかわりません。不思議な四角形です。

日本人に、「黄金比の長方形」と「正方形」と「白銀比の長方形」の3種類の四角形を見せて、「どの四角形が好きか？」を調査したところ、第1位が「白銀比の長方形」だったそうです。

法隆寺の五重塔や金堂の屋根幅、アンパンマンやキティーちゃんの顔、さらには、東京スカイツリーにも白銀比がひそんでいます。ちなみに、1.414は、正確には「1:1.414213……→ $\sqrt{2}$ 」です。

■室蘭ファン講座 仮説実験授業《2倍3倍の世界》の参加者、岩村光さんの感想で〈白銀比〉を知り、中村滋『フィボナッチ数の小宇宙』日本評論社で調べました。(吉田)